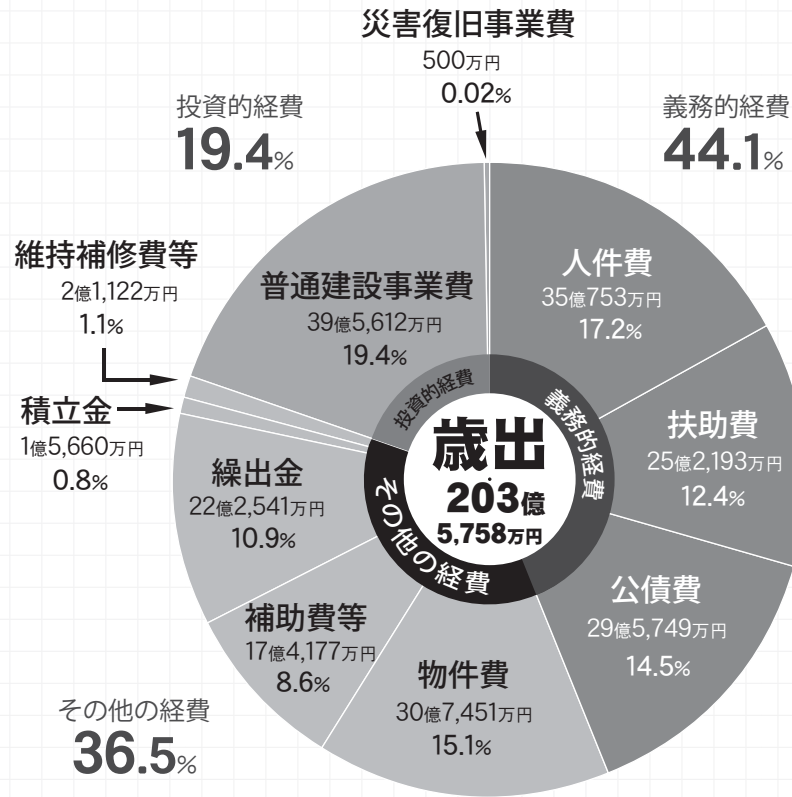


一般会計…歳出
(支出)

- ◆公債費…これまでに借り入れた地方債の償還終了に伴う減額などにより、前年度に比べ2,715万円(0.9%)の減額となっています。
- ◆普通建設事業費…防災コミュニティセンター整備事業の減額などにより、前年度に比べ4億5,769万円(10.4%)の減額となっています。
- ◆積立金…ふるさと応援基金の増額などから、前年度に比べ3,444万円(28.2%)の増額となっています。



特別会計 97億4,564万円

国民健康保険など特定の収入でその支出が賄われるもの

前年度特別会計当初予算額 106億1,560万円

- 国 国民健康保険特別会計(44億253万円)
- 後 期高齢者医療保険特別会計(5億775万円)
- 介 護保険特別会計(33億6,073万円)
- 工 業団地造成事業特別会計(1億1,865万円)
- 下 水道事業特別会計(9億666万円)
- 農 業集落排水事業特別会計(4億1,016万円)
- 漁 業集落排水事業特別会計(3,916万円)

企業会計

水道事業など、その仕事自体に使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

■水道事業会計(給水人口5,001人以上)

収益的(収入)4億2,686万円 (支出)3億7,011万円
資本的(収入)5億559万円 (支出)6億9,997万円

■簡易水道事業会計(給水人口5,001人未満)

収益的(収入)1億4,153万円 (支出)2億876万円
資本的(収入)8億2,787万円 (支出)7億5,704万円

2会計とも水道事業経営のために設けられた、独立採算性の会計です。収入の大部分は、私たちが支払う水道使用料です。

■工業用水道事業会計

収益的(収入)997万円 (支出)1,766万円
資本的(収入)0万円 (支出)30万円

香我美町内企業1社が支払う工業用水道使用料で運営されています。

平成30年度予算総額は
301億322万円

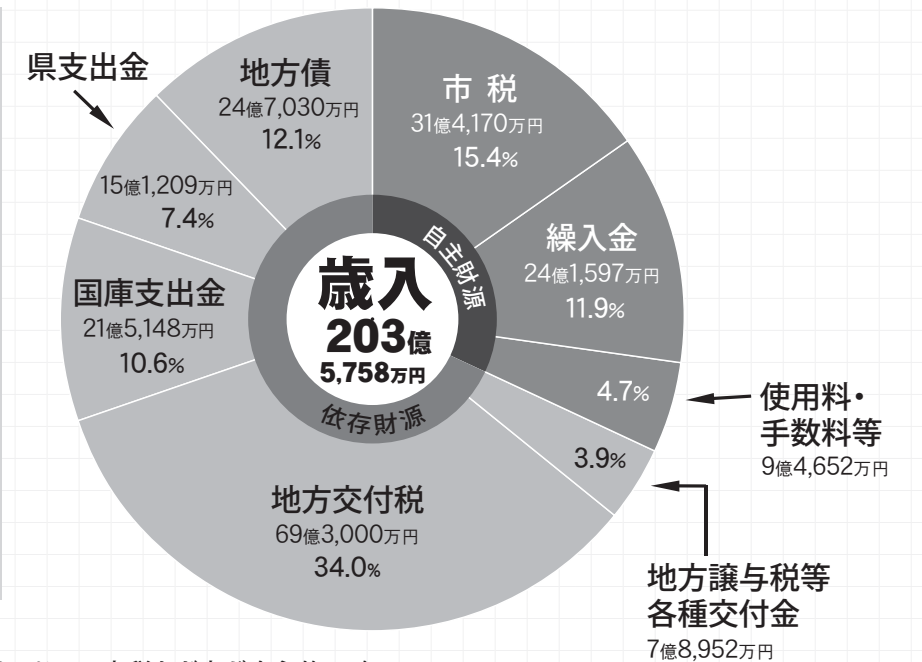
市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は301億322万円、前年度に比べ8億4,121万円の減額となっています。

一般会計 203億5,758万円

前年度一般会計当初予算額 203億2,883万円

一般会計…歳入
(収入)

- ◆市税…所得割の伸びなどにより、前年度に比べ455万円(0.1%)の増額となっています。
- ◆地方債…津波避難タワー等の防災減災事業が減額となったことなどから、前年度に比べ8億2,830万円(25.1%)の減額となっています。



依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいてもらったり借りたりするお金
68.0%

自主財源…市税など市が自主的に確保できるお金
32.0%

用語解説

- 【歳入】
 - ◆地方交付税…地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税の一定割合などを国が地方へ交付するもの
 - ◆国庫支出金…特定の事業の財源として、国・県が自治体に交付する補助金など
 - ◆地方債…施設の建設や土木工事などにかかる経費の一部を、金融機関などから借り入れるもの
- 【歳出】
 - ◆人件費…職員の給料や議員報酬など
 - ◆扶助費…生活保護費や医療費、児童手当など
 - ◆公債費…地方債を返済するための経費
 - ◆物件費…消費的経費の総称。消耗品・備品購入費、公共施設の管理委託料や光熱水費など
 - ◆補助費等…一部事務組合や各種団体への負担金・補助金など
 - ◆繰入金…特別会計へ繰り出しをするもの
 - ◆積立金…基金へ積み立てをするもの
 - ◆維持補修費等…施設などの維持補修にかかる経費や、貸付金・予備費など
 - ◆普通建設事業費…道路や建物などの整備・建設にかかる経費
 - ◆災害復旧事業費…災害の復旧にかかる経費